

教科 [数学] 第 [2] 学年		年間指導計画	
*到達目標		月	学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活の具体的な事象と数学との関連を意欲的に調べる力をつける。 ・ 文字式の計算について理解し、式の基本的な操作を身につける。 ・ 具体的な問題の解決に連立方程式を用い考える力をつける。 ・ 一次関数をさまざまな角度からとらえ考える力をつける。 ・ 図形の性質などを証明する力をつける。 ・ 数学的な事象について、観察、実験や計算などのいろいろな方法で自由に考える力をつける。 ・ 図や表、式などを用いわかりやすく表す力をつけ、筋道を立てて説明する力をつける。 ・ 数学的な事象を考えるために必要な基本的な用語・記号などを理解し身につける。 	4	式の計算 1 文字式のしくみ 2 式の加法・減法 3 式の乗法・除法	
	5	4 式の値 式の利用	
	6	1 等式の変形 連立方程式 1 連立方程式とその解 2 連立方程式の解き方	
	7	2 文字式を利用した説明 連立方程式の利用	
	9	1 連立方程式の利用 1次関数 1 1次関数 2 1次関数のグラフ	
	10	3 直線の式の求め方 4 1次関数の利用 方程式と1次関数 1 2元1次方程式のグラフ 2 連立方程式の解とグラフ	
	11	平行線と多角形 1 平行線と角 2 多角形の角 図形の合同 1 合同な図形	
	12	2 三角形の合同条件 3 図形の性質の確かめ方 三角形 1 二等辺三角形 2 直角三角形の合同 四角形 1 平行四辺形の性質 2 平行四辺形であるための条件 3 平行線と面積	
	1	円 1 円周角 確率 1 ことがらの起こりやすさ 2 確率の求め方 3 いろいろな確率	
	2		
3			
*評価の観点・方法 ① 数学への関心・意欲・態度（授業態度、提出物等を総合的に判断して評価します。） ② 数学的な見方や考え方（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。） ③ 数学的な表現・処理（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。） ④ 数量・図形などについての知識・理解（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。）			
*使用教材 教科書 中学校数学2（学校図書） 副教材 ベーシックマスター			
*学習上の注意・助言 ・ ノートなどをまとめるときは、図や表、式などを用いわかりやすく表すようにする。 ・ 一つの疑問や課題に対して、いろいろな角度から考えるようにする。 ・ 他人の発表や発言はしっかり聞き、自分の考えをはっきり言えるようにする。 ・ 基本的な用語や公式などは確実に覚える。 ・ 提出物の提出期限を守り、必ず提出する。			
*家庭学習の仕方 ・ 授業の進度に沿って副教材（ベーシックマスター等）に取り組もう。 定期的（月1回程度）に集めます。			